

# あらかわ 大好き NEWS

夏の次にすぐ冬がきたようで、すっかり寒くなりました。お風邪など召ませぬよう。さて、11月から12月にかけて第4回定例会が開催されます。一般質問に立たせていただけることになりました。ぜひ傍聴にお越しください。

あけど 荒川区議会議員  
**明戸まゆみ**



討議資料

## 決算に関する特別委員会でこんなこと質問しました！

**決算委員会2日目** ■総務費：防災について●震災時に欠かせない初期消火で救える命がある。小中学校や町会に導入されたD級消火ポンプを活用して「区民D級ポンプ操法大会」を行ってはどうだろうか。●パソコン上での災害時ボランティアの事前登録制度のしくみを用意し効率的な運営を。**決算委員会3日目** ■総務費：広報について●マスメディアの変化に対応してメルマガ版区報（ツイッターも含む）の発信をメニューとして用意すべき。●区民に区の方針・やることが伝わっていないことが多い。それらを広めるために荒川区で公共広告を打ってはどうだろうか。■民生費：予防介護（ころばん体操）について●ころばん体操の会場と希望者が飽和状態にあるので、今後のことも考えて場所を増やすべき。また、会場として（第二日暮里小のピロティの活用例のように）学校を利用できないだろうか。**決算委員会4日目** ■民生費：国保・介護保険について●分かりやすい国保・介護保険の説明をすべき。落語や紙芝居や漫画等の様々なメディアも使って子どもの頃からの教育も必要。**決算委員会5日目** ■産業経済費：商店街ルネッサンスと経営支援事業について●商店街イベント助成を行っているが、「行政評価結果」での成果が不明。目標をかかげて事業を行うべきではないか。●販売支援サイトの参加団体の減退が見られるが、原因を見極めるとともに目標を見直すべき。今回の質問時間は全部で59分でした。

## 第4回定例会が開催！

今年度最後の定例会が11月29日（月）～12月9日（木）にかけて行われます。中でも今回は2回目の補正予算が審議されます。内容は、①生活保護扶助費の増額、②障がい者福祉扶助費の増額、③西尾久8丁目に建設予定の都市型軽費老人ホーム整備促進のための整備費補助、④新型インフルエンザワクチン接種等費用助成。重篤になりやすい世代が接種しやすいよう区で助成してきましたが、従来の65歳以上の方々に対する助成（実費2,200円×2回）に加え、13歳未満の子どもに対する助成（実費1,500円×2回）も実施することになりました。⑤日本脳炎の予防接種の増額（新ワクチンができたため）、⑥尾久八幡中学校の建設に伴う仮設運動場の等の整備。

## プレミアム付き区内共通お買い物券発売！

今年も年末の売り出しに合わせて、12月4日（土）よりプレミアム付き区内共通お買い物券を発売いたします。一昨年のリーマンショック以来の不況のさ中、商店街連合会発行のお買い物券に1割のプレミアムを荒川区が負担する形で、昨年2回実施しました。コミュニティの核となる商店街の消費拡大と地域振興のため実施いたします。



色づく汐入のモミジバフウの街路樹  
(2010.11.8)

荒川の**明るい未来の戸**をあける 自民党に新しい風を！

発行 荒川区東尾久4-51-16-201 電話：080-6505-8823 FAX：03-6327-6308

あけど 荒川区議会議員

**明戸まゆみ**

ご意見・  
ご問合せも

E-mail: akedo@akedo.jp HP: <http://www.akedo.jp/>  
ブログ日記: <http://akedoma.blog77.fc2.com/> (毎日更新！)



最近の荒川区

シンポジウムの様子→

秋はイベント満載の荒川区です。区民文化祭があったり、地域の子どもまつりやバザーがあったり、どのイベントもたくさんご参加いただきありがとうございます。また、運営側の方々にはお世話をかけております。さて、10月28日に(財)荒川区自治総合研究所の創立1年を記念して「荒川区民総幸福度(GAH)の向上を目指して～この一年の成果」と題してシンポジウムがサンパール荒川で開催されました。神野直彦東大教授による「幸福を与え合う地域社会」の基調講演の後、区長と4名の大学教授を交えてのパネルディスカッションがありました。基礎自治体にこそ「区民総幸福度」を図る新指標を追求する使命がある等々さまざまな意見がでました。



私の幸福の研究からひと言、インド出身の経済学者、アマルティア・センは、「物質的豊かさと「善き生」とを、単純に同一視することはできない。…人の厚生水準を測る物差し…財やサービスを用いて人がどのような状態や行動を取れるかという…物差しで測らなければならない」と言っています。幸福の指標の一つは「自立」なのではないかと思えます。個々人が自立した上での「協力」社会が求められています。それを実現するためには自治体の役割もおのずから決まってきます。

あらかわ珍図鑑⑧

これらはお墓ではありません。いわゆる道標です。今回は道について。条里南道(条里の遺跡)は、明治20年頃に東京府史跡調査を行った小田内通敏の進言により、7世紀末に制定された班田収授の法に基づいた耕地の区画制度の遺構を標して建立されました。旧小台通りの田端側の端に立っている「右西新井大師道」は、旧小台通りを通過して西新井大師まで行っていた名残。通称疎開道路の明治通り近くの道標「消防道路」。「サンパール通り」の名称変更の例が示す通り、住民の発意と意見の一致によって道路名は決まるそうです。



条里南道 (西尾久5丁目)      消防道路 (疎開道路)      右西新井大師道 (旧小台通り)

町の記憶PROJECT 南千住 1000枚の記憶

凹凸面に紙を置いて上から鉛筆などでこすり、図柄を紙に写すフロッタージュという技法を使って南千住の町の記憶を残すプロジェクトがはじまっています。ぜひご参加ください。

【ワークショップ参加者募集】

- ◆日時：第4回 11月23日(火・祝) 13～15時  
第5回 12月5日(日) 13～15時
- ◆集合場所：南千住駅前(西口)南千住4丁目
- ◆問合せ：千住すみだ川(NPO法人申請中)  
TEL:03-3801-3428、e-mail:ebiex10@gmail.com  
HP:http://www.sakao-lifeworks.com./minamisenju/
- \*雨天中止

【サポーター募集】

- ◆ワークショップの準備や当日のお手伝い、作品設置などに協力して下さる方を募集しています。
- 【主催】千住すみだ川、【共催】南千住コツ通り商店街、【後援】荒川区、教育委員会、【協賛】日本大昭和板紙(株)、【協力】(有)川村裁断所、【助成】公益信託オラクル有志の会ボランティア基金

明戸まゆみ一般質問!!!

- ぜひ傍聴にお越しください。
- ◆日時：11月29日(月)、30日(火)  
13:00～17:00のいずれか約30分間
- ◆場所：荒川役所5F 本会議場
- ◆問合せ：議会事務局(03-3802-3111(代))

荒川の明るい未来の戸をあける

問合せは明戸まで!

昭和45年、青森県十和田市生まれ。40歳。  
岩手大学卒、東京大学大学院修了、國學院大学大学院博士課程。  
NPO地域交流センター研究員を経て平成20年11月区議初当選。

あけどい 荒川区議会議員  
明戸まゆみ

